

平成28年3月2日
東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線 名古屋駅の可動柵設置完了と 品川駅・新横浜駅への整備について

東海道新幹線ではホーム上の安全性をさらに向上させることを目的として、お客様のご利用の多い「のぞみ」停車駅を対象に可動柵の設置を進めています。

名古屋駅では、平成25年2月からホームへの可動柵の設置工事を進め、全ホームで可動柵を使用することになりました。また、今回、品川駅と新横浜駅についても可動柵の設置計画が決まりましたのでお知らせいたします。

1. 名古屋駅の可動柵設置完了について

- ・設置箇所 東海道新幹線 名古屋駅 16番線ホーム（下り）
- ・使用開始日 平成28年3月9日（水）予定

（参考）名古屋駅の設置状況

- 14番線ホーム（上り）：平成26年12月15日（月）から使用開始
- 15番線ホーム（上り）：平成27年 3月20日（金）から使用開始
- 17番線ホーム（下り）：平成27年12月14日（月）から使用開始



名古屋駅16番線に設置する可動柵のイメージ

※平成28年3月10日（木）には京都駅14番線も使用開始となります。（全ホーム設置完了）

2. 今後の整備計画について

- ・品川駅23番線：平成29年秋頃
- ・新横浜駅4番線：平成29年3月頃
- 1番線：平成30年3月頃

（参考）東海道新幹線ホームへの可動柵の設置状況

- 東京駅：14～19番線（全ホーム）
- 品川駅：21・24番線
- 新横浜駅：2・3番線
- 熱海駅：6・7番線（全ホーム）
- 名古屋駅：14・15・17番線
- 京都駅：11・12・13番線
- 新大阪駅：27番線